

TOP message

トラック輸送は国内貨物輸送の9割以上を担い今や国民生活や経済活動に不可欠なライフラインだ。市場規模13兆円を誇るトラック運送業界のリーダー、社団法人全日本トラック協会の星野良三会長に話を聞く。

物流面で生活と経済を支える
トラック輸送

トラック輸送は国内貨物輸送の9割以上を担っており、国民の皆様の生活や経済活動を物流面で支えています。トラックはドアツードアの利便性と、時間を問わないフレキシブルなサービスを得意とし、迅速さが求められがちなのが国の輸送ニーズに良くマッチしています。

災害時にも威力を発揮
緊急輸送で活躍

機動性の高いトラックは、災害時においても大きな威力を発揮します。東日本大震災でも、全国のトラックが結集して、食糧や毛布をはじめとした大量の緊急支援助物資を被災地に輸送しました。ここでもトラックが「ライフライン(命綱)」の役割を果たしました。



岩手県に設けられた緊急支援助物資の集積拠点「岩手産業文化センター(アビオ)」

安全確保が最優先課題
広がる「Gマーク」認定

トラック運送業界の最優先課題は安全確保です。全日本トラック協会では、さまざまな事故防止対策を講じていますが、その一つに「Gマーク」制度があります。これは国土交通省と連携して、安全性

トラックは生活と経済のライフライン

社団法人全日本トラック協会 会長 星野良三氏



プロフィール
昭和12年生まれ。東京都在住。
昭和49年2月、多摩運送株式会社
の代表取締役社長に就任。その後、
社団法人東京都トラック協会会長
を経て平成23年6月より現職。

に優れた事業所を認定する制度です。外からではなかなか見えにくい運送事業者の事故や違反の状況をはじめ、事故防止への取り組みなどを客観的に評価し認定するものです。現在では約15,000事業所がこの認定を受けており、業界の約3分の1にあたる約42万台のトラックにGマークのステッカーが貼られています。



重要な環境対策も
積極的に推進

環境対策も重要です。トラック運送業界では、省エネ運転の徹底をはじめ、最新規制適合車や低公害車の導入も積極的に進めてきました。CO2の削減においては、運輸部門のトップランナーと評価されています。排出ガス対策も進んでいます。全国の自治体でも最も早く排ガス規制を導入した東京都の石原都知事からも「トラックのおかげで東京の空気がきれいになった」とお褒めの言葉をいただきました。

トラック運送業界が
目指すもの

常に安全で品質の高い輸送サービスを提供し続けることが、私たちの使命です。同時に、トラック輸送の役割や重要性を広くご理解いただくことで、業界の社会的地位向上を目指します。特に、本格的な少子高齢化社会を迎えるなかで、若い労働力の確保が課題となり、魅力ある業界作りがテーマです。一方で、燃料価格が高止まりする傾向にあり、トラック運送事業者は一概に厳しい経営環境に置かれています。国民の皆様方のご支持を受けながら、誇りと自覚を持って、業界の発展に努めて行きたいと考えています。



国内物流の基幹的役割を担うトラック運送業界の中央団体。
より質の高い輸送サービスの提供とともに、安全、環境、法規
などトラック運送事業者の公共的使命を果たすために必要
なあらゆる分野を事業対象に活動を展開。

(主な事業目的)
①トラック運送事業の適正な運営、健全な発展の促進
②公共の福祉に寄与するための事業の実施
③事業者の社会的、経済的地位の向上と会員間の連携・協調の緊密化

設立: 昭和44年8月
本社: 東京都新宿区西新宿1-6-1 新宿エルタワー19階
TEL: 03-5323-7109
ホームページ: <http://www.jta.or.jp>

